

大館市教育委員会会議録

日 時 平成29年1月26日(木)
午後3時30分
場 所 大館市立中央公民館 多目的室

大館市教育委員会

大館市教育委員会会議録

1 開会の日時 及び場所	日 時	平成29年1月26日(木) 午後3時30分		
	場 所	大館市立中央公民館 多目的室		
2 出席委員の氏名(4名)				
教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	根 田 穂美子	
委 員	清 野 克 子	委 員	小笠原 正 卓	
3 欠席委員の氏名(なし)				
委 員				
4 委員以外の出席者職氏名				
	なし			
5 出席した職員の職氏名				
教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	成 田 政 仁	
教 育 次 長	安 保 透	学校教育課長補佐	羽 生 昇 二	
教育総務課長	加 賀 安 長	学校教育課長補佐	長 岐 公 二	
学校教育課長	山 本 多鶴子	生涯学習課長補佐	小 玉 均	
教育研究所長	貝 森 逸 子	スポーツ振興課長補佐	佐 藤 税	
生涯学習課長	一 関 留美子	中央公民館長	松 田 新 一	
スポーツ振興課長	三 澤 勝	生涯学習課生涯学習係長	奈 良 美和子	
郷土博物館長	若 宮 司	教育総務課総務係長	関 智 仁	
6 会議録署名委員 教育長・根田委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 関 智 仁				
8 教育長報告				
(1)	大館市民文化会館の外壁の剥落事故と対策について			
(2)	長走風穴館の整備改良の取り組みについて			
9 議 案				
議案第1号	大館市松下村塾に関する条例施行規則の一部を改正する規則案			
協議第1号	大館市教育施設整備基金に関する条例の一部改正について			
協議第2号	平成28年度3月補正歳出予算要求の主な概要について			
10 その他				
(1)	ネーミングライツパートナーについて			
(2)	旧雪沢小学校活用について			

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 本日の会議録署名委員は、根田委員にお願いします。
教育長	会議録の承認についてです。 12月26日分がありますが、いかがだったでしょうか。何かお気づきの点がありましたでしょうか。
全委員	無し。
教育長	「無し」とのことですので、承認とさせていただきます。
教育長	それでは、最初に報告事項をお願いします。(1)と(2)を続けてお願いします。
教育総務課長	(「大館市民文化会館の外壁の剥落事故と対策について」を、資料により報告)
郷土博物館長	(「長走風穴館の整備改良の取り組みについて」を、資料により報告)
教育長	この報告について、質問やご意見等ありませんか。
委員	風穴館の計画を伺い、前向きな発想で大変いいと思います。いらした方々に館内・館外の展示案内設備を使って、「なぜ、冷たい風が出てくるのか。」といった風穴の仕組みなどの、「知的な刺激」を与えていただきたいと思います。最近の外国人の方々は、いろいろな物をただ見るとか物を食べるということよりも、知的なことに向いてきているという話も聞きますので、その辺をしっかりと支えていただきたいと思います。「世界の日本の風穴」とありますが、これは「世界の風穴」があり、「日本の風穴」もあるということか、「世界の中の日本の風穴」ということかを教えて下さい。また、仕組みや方向についても教えて下さい。それから、せっかくここまで来ているのであれば、近くの温泉を観光案内の一つとして、多層的、多重的に考えていただきたいと思います。せっかくいい温泉があるので、そこも含めてご案内ができればいいと思いますので、ご検討いただければと思います。
郷土博物館長	これから取り込めるものもありますので、考えていきたいと思います。「世界の日本の風穴」という部分についてですが、今現在、日本各地の風穴の情報がありますので、それを多国語で表示するということと、外国人に来ていただくという事なので、その方たちの母国の風穴の情報があれば親しみやす

	<p>と思いますので、それも取り組みたいと考えています。たくさん情報があるので、2階の情報スペースに大館の観光、温泉についても、載せたいと考えています。また、導入部の壁の亚克力板に羽州街道を描きたいと考えています。大館をスタートし、矢立峠を越えていくところに何かあるのかという事を表示できればと考えています。そこに温泉も表示したいと考えています。しかし、あまり欲張って、多くの情報を載せすぎると見づらくなりますので、適度な情報量にしたいと考えています。</p>
委員	<p>わかりました。是非お願いします。</p>
教育長	<p>冬に温風のでる風穴が二ツ山にありますが、長走にもあるのでしょうか。</p>
郷土博物館長	<p>二ツ山と同じように長走にも温風穴がありますが、重装備で雪をかき分け、かなりの時間を要する山の上にありますので、長走の温風穴をお見せするのは無理だと考えています。しかし、私どもが以前、冬に行った映像などがありますので、そういった形でご紹介できればと考えています。</p>
教育長	<p>わかりました。</p>
委員	<p>長走風穴館は、市内の方の利用が少ないと感じていました。これを機会に、海外の方ももちろんですが、市内の方も足を運んでいただければと思います。私も風穴美術館を利用させていただいたことがあります。とてもいいスペースですので、市内の方々にも利用していただきたいと思います。</p>
郷土博物館長	<p>温度表示を出すことが一番必要と考えています。夏の30℃のとき、0℃や1℃などの表示を出し、利用者呼び込めればと考えています。ただ、一番のネックは駐車場です。国道沿いですので、周辺に道の駅があればと思いますが、その取り組みについては、まだ先のことだと考えています。</p>
教育長	<p>他に何かありませんか。</p> <p>(「無し」の声あり。)</p>
教育長	<p>ないようなので引き続き議事に移ります。それでは、議案第1号について、事務局より説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>(「議案第1号 大館市松下村塾に関する条例施行規則の一部を改正する規則案」を、資料により説明。)</p>
教育長	<p>議案第1号について、質問やご意見等ありませんか。</p>
委員	<p>開館時間も休館日も中央図書館と同じということでしょうか。</p>

生涯学習課長	同じです。
教育長	冬は除雪が大変だと思います。他に何かありませんか。 （「無し」の声あり。）
教育長	質疑等無いようですので、議案第1号を承認してよろしいですか。
全委員	異議なし。
教育長	議案第1号を承認します。
教育長	次に、協議第1号と協議第2号について、続けて事務局より説明をお願いします。
教育総務課長	（協議第1号「大館市教育施設整備基金に関する条例の一部改正について」を、資料により説明）
各課・館長	（協議第2号「平成28年度3月補正歳出予算要求の主な概要について」を、資料により説明）
教育長	協議第1号と協議第2号について、質問やご意見等ありませんか。
委員	協議第2号の文教振興施設費の指定管理料についてです。電気料が増額になったとのことでしたが、発電機が使えない期間の燃料代はどうなったのでしょうか。この増額は差額なのでしょうか。
教育総務課長	その通りです。電気料が増えた分と燃料費が減った分を相殺した金額です。
委員	わかりました。次に小学校教育振興費についてです。ハチ公の絵本を配るという事ですが、作者などを具体的に教えて下さい。
学校教育課長 補佐	講談社から「いもとようこさん」が出している「いとしの犬 ハチ」という絵本を予定しています。市内で読み聞かせを行っている方々が使われている本で、読み聞かせに向いているということでしたので、多くの子どもたちの目に触れさせたいと思い、学級文庫として各クラスに配りたいと思います。
委員	わかりました。私は、毎年ハチ公の慰霊祭と誕生祭を企画している者の一人です。これまでは子ども達に「いい参考図書を探してね。」としか言えませんでした。学級文庫にこのような本があれば、いい参考図書になると思います。是非、ふるさと教育の一環として置いて下さればと思います。

教育長	最近、議会からも「大館の子ども達は、ハチ公のストーリーを知っているのか。」という質問を受けたばかりです。今の子ども達は、なかなか接する機会がないのが実情でしたので、これは効果的だと思います。
学校教育課長 補佐	この「いもとようこさん」は、以前、大館にいらしてハチ公の銅像などをご覧になり、その時からどうしてもこの絵本を書きたいという思いがあり、書かれたそうです。
委員	わかりました。
教育長	一冊いくらでしょうか。
学校教育課長 補佐	1, 620円です。
教育長	他に何かありませんか。
委員	ただ今の図書を選書については、適切な先の明るい選書だと思います。次に児童育成費についてです。放課後児童健全育成事業で障害児対応の支援員を年度当初から配置して下さっていたということですが、何人の方を採用されていたのでしょうか。
生涯学習課長	基本的には、各施設に有資格者を一人配置しています。補助として無資格者を短時間で配置していますが、忙しい時には長時間働いていただく調整をしていますので、その方達の賃金に流動性があるという現状です。
委員	ニーズにあった有資格者がいらっしゃればいいのですが、実際には現実的な対応が後手後手になりがちだと思います。そういう意味でもこのように無資格者を融通していただけるという事は有難いと思います。来年度もこのような配慮をしていただき、学校が活気をもってうまく動けるようにしていただきたいと思います。
委員	奨学金についてです。30人の予定が9人になったとのことですが、制度を知らない方が多いのでしょうか。それとも社会情勢によるものでしょうか。
学校教育課長 補佐	秋田県や学生支援機構の奨学金制度がある中で、大館市の奨学金は減少傾向ですが、前回の教育委員会でもお話しした通り、来年度から大館市でも奨学金の返還に対する助成制度がスタートしますので、それも併せてPRしながら奨学金制度の利用者を増やしていきたいと考えています。
委員	わかりました。たくさんの方に利用していただきたいと思いますが、返還する時の大変さもありますので、いろいろ考えると微妙なところですが、た

<p>教育長</p>	<p>くさんの学校にお知らせして、是非利用していただきたいと思います。</p> <p>流れとして、こういった助成制度をどんどん拡大していかなければならない社会情勢だと思います。大館の未来戦略からいっても、進めていくべき有効な手段です。しかし、知らないと活用できないので、周知に力を入れていきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>関連です。今日、国会で奨学金制度について論議が交わされていました。それから、この間、国際情報学院を卒業され、秋田市内の看護学校に通っている20代の女性と話す機会がありました。その看護学校の授業料は年間140万円で、その分の奨学金を借りているとのことでした。それ以外に生活費がかかります。そこで、返済について、その土地に就職することを条件にした優遇制度がだんだん出来てきていることとお話しさせていただきました。その時、若い人が自分の進路を決める時に、将来その土地に来るという前提でお金を借りることが果たしていいのかと、迷われているようでした。あまりそれが足かせにならないように、別の方から奨学金を借りているとのことでした。いろいろな選択肢がある中から選ばれていると思います。「ご縁があったら、大館市の方も見て下さいね。」とお話ししました。若い人が将来の進路を考える時、大きなお金を借りながらも向学心に燃えている、でもその先の事を考えるとまだ自己決定しかねているということだと思います。しかし、間口を広げた選択肢を用意しておくことは今の体制で必要なことだと思います。そういったことを私どもも心得ながら、いろいろな機会にそういうお話をしていければと思った出来事でした。</p>
<p>委員</p>	<p>今の時点で、大館市の奨学金の返済に難渋されている方々はいらっしゃるのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長 補佐</p>	<p>学校を卒業しても就職できなかったなどの理由で、返済猶予の申請をされる方が、毎年数名います。</p>
<p>委員</p>	<p>その割合は大体どれぐらいでしょうか。</p>
<p>学校教育課長 補佐</p>	<p>返済をされている方が140名程度で、返済猶予を受けている方は5, 6人です。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>教育長</p>	<p>先ほど、足かせというお話がありました。都会に出た場合は待遇面が非常に良いので仕事を続ける限り返還できると思います。こちらでは待遇面がそれほど良くないですが地元に戻ってくれば助成制度が受けられます。足かせではなく、選択ではないでしょうか。</p>

委員	そうですね。
委員	初めから看護師を目指し、大館に戻ってきたいという方は、市立病院の奨学金があります。ただ、奨学金を貰いながら勉強しているうちに、もっと上にいきたいとか、もっと違う場所で働いてみたい、あるいは家庭のいろいろな情勢が変わり違う所に移動してという方もいらっしゃると思います。考え方が勉強しているうちに変わることは十分考えられます。
教育長	教育委員会の所管ではありませんが、市立病院の奨学金について説明願います。
教育課長補佐	市立病院の看護師になると約束をし、看護学校に入った場合、奨学金を貸与します。そして実際に市立病院に就職した場合、奨学金の返還を勤続年数に応じて、最大で全額免除します。市立病院以外に就職された場合は、奨学金を返還していただくという制度です。
教育長	システムはいいですが、市立病院の求人数が非常に少なく、そこがネックになっていると私は受け止めています。また、市全体として看護師さんが不足しているというのが実態ではないでしょうか。市立病院だけに条件を絞らず、そのような面もカバーしていける制度であればと思います。
委員	私は、医師会附属の准看護学院の講師をしています。倍率が2倍で入学出来ない生徒もいる程、人気の職種だそうです。なりたい人はたくさんいるので、准看護師や看護師に対するサポートは必要だと思います。将来の大館には必要な人材ですので、市だけではなく民間の先生もそういう所に目を向けていただけるような取り組みが必要だと思います。他の業種にしても、大館に魅力ある職種や働く所があれば、奨学金なしで大館の子どもがどこかで勉強して帰ってくるだけでなく、他の所からも入ってくると思います。そういったことから、教育と民間企業による人材の発掘、育成、確保に向けた取り組みがもっと必要ではないかと感じています。
教育長	教育委員会独自で出来るものもあれば出来ないものもあります。いずれにしても、そのような未来戦略に基づいた奨学金制度のブランドデザインを、これから実効性あるものにしていかなければいけないと思っています。また、市長部局でも、いろいろな資格を取るための補助制度を、充実させてきています。そのような方向性でこの問題を考えていかなければいけないのではと思います。
委員	市の奨学金の制度もこのように見直されてきていますので、その情報が必要としている若い人たちに正しく伝わり、選択肢の一つとしてきちりと組み込まれるようにしていただきたいと思っています。若い人たちの可能性を出来るだけ開いていければと思います。

教育長	他に何かありますか。
委員	学校林についてです。この基金から実際に支出することはあるのでしょうか。
教育総務課長	公民館の改築のために取り崩したり、学校の耐震のために取り崩したりしています。
教育長	先人のしてくれたことが、このように役立っています。他に何かありますか。 (「無し」の声あり。)
教育長	質疑等無いようですので、協議第1号と協議第2号を承認してよろしいですか。
全委員	異議なし。
教育長	協議第1号と協議第2号を承認します。
教育長	その他に入ります。何かありましたら発言願います。
教育総務課長	(「ネーミングライツパートナーについて」を、口頭により説明) (旧雪沢小学校の活用について)を、資料により説明)
教育長	他に何かありませんか。
教育総務課長	(来月の開催日程について)
教育長	ほかに何かありませんか。 (「無し」の声あり。)
教育長	それでは、これをもちまして教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時50分